

報道関係者各位

2019年10月29日
株式会社マーケットエンタープライズ

主要4市場より抽出された中古スマホ相場データより分析

中古市場 SIM ロック解除の影響はこれからか

2019年7~9月の中古スマホ取引数ランキング発表

ネット型リユース業の株式会社マーケットエンタープライズ(東京都中央区、代表取締役社長:小林 泰士、東証マザーズ・証券コード 3135)は、当社が運営するウェブメディア「iPhone 格安 SIM 通信」(<https://www.kashi-mo.com/media/>)にて提供している、フリーマーケットアプリやインターネットオークション等主要4市場を総括した中古スマートフォン相場比較サービスより抽出した中古スマホ取引データの分析を行いましたので発表します。

■分析結果概要

1. iPhone 7 と 8 がランキングを寡占
2. Xperia XZ3 の取引数が大幅に増加

1 iPhone 7 と 8 がランキングを寡占

2019年第3四半期(7月~9月)中古iPhone端末ランキング

順位		機種・モデル	ストレージ 容量	通信キャリア	平均価格	平均価格 (前期比)	中央値	中央値 (前期比)
1位	↑	iPhone 8	64 GB	au	44,703 円	-2,872 円	46,800 円	-1,700 円
2位	↑	iPhone 7	128 GB	ソフトバンク	22,701 円	-1,748 円	22,000 円	-2,000 円
3位	↑	iPhone 7	128 GB	au	22,763 円	-2,356 円	22,000 円	-2,840 円
4位	↓	iPhone 7	32 GB	NTTドコモ	28,073 円	-3,938 円	26,800 円	-6,700 円
5位	↑	iPhone 8	64 GB	ソフトバンク	43,172 円	-1,657 円	44,800 円	-2,000 円
6位	↑	iPhone 7	32 GB	au	19,096 円	-2,245 円	17,800 円	-3,022 円
7位	NEW	iPhone 7	32 GB	ソフトバンク	18,654 円	—	17,800 円	—
8位	↓	iPhone 7	128 GB	NTTドコモ	27,219 円	-846 円	26,800 円	-1,000 円
9位	↓	iPhone Xr	64 GB	au	67,128 円	-3,098 円	68,950 円	-1,050 円
10位	↓	iPhone 6s	64 GB	NTTドコモ	14,716 円	-1,632 円	14,581 円	-1,419 円

iPhone 中古市場ランキングの上位は、ほぼ iPhone 7 と iPhone 8 で占められる結果になりました。全体的な取引数は iPhone 11 シリーズ発売前の買い控えで減少しましたが、発売と同時に過去モデルの値下がりを実施された iPhone 7 と iPhone 8 は前四半期と比較すると取引数が増加しました。今後も iPhone 7 と iPhone 8 の人気はしばらく続くと考えています。

【報道関係者からのお問合せ先】

株式会社マーケットエンタープライズ 広報

担当：上月(こうづき)、工藤

Tel : 03-6675-3923 Mail : pr@marketenterprise.co.jp

2 Xperia XZ3 の取引数が大幅に増加

2019年第3四半期(7月～9月)中古Android端末ランキング

順位	機種・モデル	ストレージ容量	通信キャリア	平均価格	平均価格(前期比)	中央値	中央値(前期比)
1位	NEW Xperia XZ3	64 GB	au	40,262 円	—	41,700 円	—
2位	↑ Xperia X Compact	32 GB	NTTドコモ	9,760 円	-3,308 円	9,250 円	-2,550 円
3位	↑ Xperia XZ	32 GB	NTTドコモ	11,709 円	-3,032 円	11,040 円	-2,960 円
4位	↓ Xperia Z5 Compact	32 GB	NTTドコモ	6,230 円	-680 円	6,000 円	-774 円
5位	→ Xperia Z3	32 GB	NTTドコモ	7,757 円	-1,103 円	7,372 円	-990 円
6位	NEW HUAWEI P20 lite	64 GB	au	13,523 円	—	13,666 円	—
7位	↓ Xperia Z3 Compact	16 GB	NTTドコモ	5,441 円	-279 円	4,907 円	725 円
8位	↓ Pixel 3	64 GB	ソフトバンク	49,015 円	-8,299 円	51,820 円	-6,180 円
9位	NEW Xperia Z5	32 GB	au	5,803 円	—	4,320 円	—
10位	↓ Xperia XZ Premium	64 GB	NTTドコモ	28,750 円	-2,792 円	26,460 円	-2,700 円

前回のランキング圏外から約 300%増加で取引数を伸ばしたのは、Xperia XZ3 (au) です。これは、Xperia 1 の発売に伴い、au オンラインショップで過去モデルの大幅な値下げが行われた結果、定価の 6 割程度で購入した Xperia XZ3 が中古市場に影響を与えたと考えています。

■分析:中古モバイル市場アナリスト 菅野辰則

法改正により、SIM ロックの解除手続きの義務化が始まり、9 月 1 日以降全てのキャリアでこれまで契約者本人のみが可能であった SIM ロック解除が契約者以外でも行えるようになりました。しかし、ドコモ以外のキャリアでは、店頭での手続きのみの受付であることや手数料の支払いが発生することから、現状ユーザーの浸透度が高いとは言えません。今後、他キャリアもドコモと同等の体制を整えることで SIM ロック解除がさらに浸透し SIM フリー端末数の増加が加速、中古スマホ市場の流通に影響を与えたと考えています。今期の新作 iPhone 11 シリーズの発売は、過去モデルの割引等が影響し中古 iPhone 市場全体の取引増加を牽引すると想定していましたが、想定以上に新作発売前の買い控えが大きな影響を市場に与え、取引数は減少しました。第 4 四半期は、新作や値下がりした過去モデルへの機種変更の動きによって取引数の増加が予想されます。一方で Android 市場では各キャリアは新機種(2019 年冬モデル)から HUAWEI 端末の販売見送りを発表しました。7 月以降の販売解禁によって今期 6 位にランクインした HUAWEI の端末ですが、最新の HUAWEI 端末では Google アプリがインストールできないことを鑑みると、今後中古市場でも HUAWEI 端末の流通量は減少していくと想定できます。

10 月より施行された「電気通信事業法の一部を改正する法律」は、通信と端末の料金を分離する事に加え、端末割引の上限にも大幅な規制がかかるため、ユーザーにとって新品端末を購入する障壁が高くなり、より安価な中古端末を選択するユーザーが増加すると予想されます。今回の法改正の中古スマホ市場への影響は必至と考えています。

～詳細の分析に関しては <https://www.kashi-mo.com/media/41335> をご覧ください～

【プロフィール】中古モバイル市場アナリスト 菅野 辰則

ソフトウェア開発会社にて、開発業務からスタートし、新会社設立時の Web マーケティング全般の業務を担った後、2010 年にマーケットエンタープライズに入社。

当社で Web マーケティングの責任者や経営企画を担当後、現在は、メディア・プラットフォーム事業の責任者に従事する。膨大なデータの分析・管理能力を活かして、中古モバイル市場の動向を分析するアナリストも兼任する。



■調査概要

調査方法:株式会社マーケットエンタープライズが運営するウェブメディア「iPhone 格安 SIM 通信」で提供している中古スマートフォン相場比較サービスを通じて集積されたデータベースより抽出した中古スマートフォンの取引数・価格の集計

調査対象期間:2019年7月1日から2019年9月30日

調査対象市場:ヤフオク!、ムスビー、メルカリ、ラクマ

■iPhone 格安 SIM 通信

iPhone・Wi-Fi・WiMax の情報をわかりやすく解説したマーケットエンタープライズが運営するメディアです。

ウェブサイト: <https://www.kashi-mo.com/media/>

■株式会社マーケットエンタープライズ

マーケットエンタープライズは、主にネット型リユース事業を展開する企業です。事業開始以来、販売店舗を保有しない事業形態で成長を続け、2015年6月には東証マザーズに上場、サービス利用者は延べ310万人を達成しました。現在は、メディア事業やモバイル事業など多角化を推進し、“賢い消費”の普及に努めています。

ウェブサイト: <https://www.marketenterprise.co.jp/>